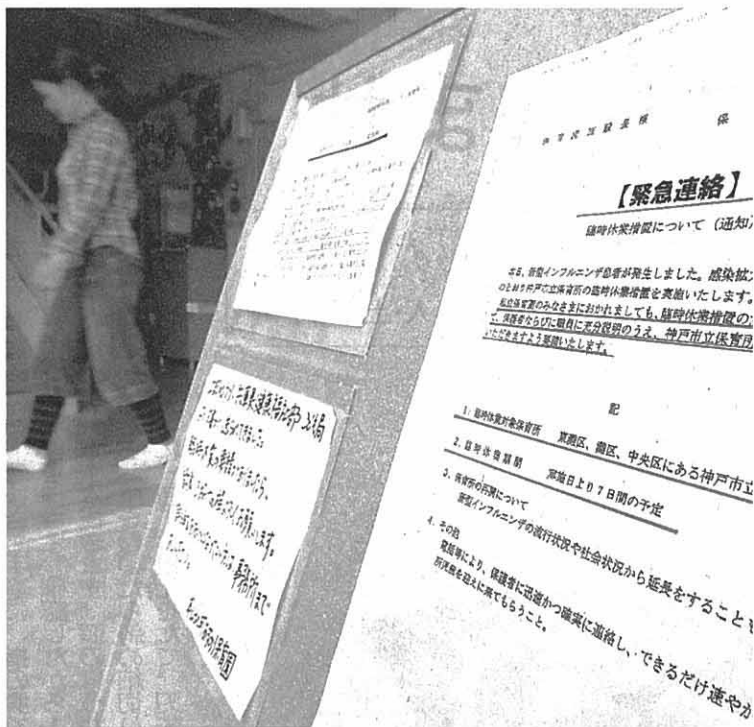


生活

✉ seikatsu@asahi.com



保育施設に掲示された休業を知らせる張り紙—神戸市東灘区、南部泰博撮影

休業した兵庫県尼崎市のシングルマザー(37)は、実家が遠く、1人で留守番させられないた

ライン関係の仕事などで家庭で保育できない保護者向けに緊急保育をする方針だ。利用者約8

娘家族の夢のマイホーム

娘たちが我が家の敷地に家を新築することになり、はや2カ月がたちました。土地改良から始まって、多くの方たちの手によって家が出来ていく工程を間近に見て、感動しています。早朝より遠くから足を運び作業して下さる関係者の

方には、感謝の気持ちでいっぱいです。私が子どものころ、家を建てることは一大イベントでした。どこの家もごちそうを用意してお酒をふるまう、盛大に棟上げ式を行った記憶があります。ただ、時代の変化もある

のでしょうか。若い娘夫婦は何かと簡素化して、「これで良いのかしら」と定年を迎えた夫と見守るばかりです。昨年からの不況の影響もあり、婿の給料もカツ

方が、その辺の事情をくんで頂けると幸いです。近くに住む娘はときどき、建築現場を訪れ、心ばかりのお茶を用意して大工さんたちと会話を交わしているようです。来るたびに新しい発見があるらしく、木の香りの豊かな家の完成をととても楽しみにしています。

厳しい経済状況の中、これから20年近く続くローン返済は本当に大変だと思えます。家族みんなが健康で、未永くこのぬくもりのある家と共に歴史を刻んでいくって欲しいと、願ってやみません。

三重県四日市市
細谷由記子
主婦 60歳

「施設は緊急連絡網の整備を」

仕事と家庭の両立支援に詳しい神戸常盤大学准教授の小崎恭弘さんは「保育園の休園は異例の事態。行政が判断したのが遅く、親は仕事を休む調整の時間さえなく混乱した。休園の手順など保育園のリスク管理も問われた」と話す。

今後、他の地域への感染拡大も指摘されている。「行政には迅速な判断が求められている。施設側も、保護者への連絡網の整備など、緊急時の対応を整えておく必要がある。家庭内でも夫婦交代で休む体制や預け先の確保のほか、家族が感染した場合のリスク管理が必要だ」

富士通総研の渥美由喜主任研究員は「企業にとっては危機管理体制を見直すいいチャンス。情報を共有し、少ない人数で仕事を回せる仕組みがあれば、今回のような非常時にも対応できる」と指摘する。

「企業は少人数で回す仕組みを」

だ。対応に追われたケアマネジャーは「家族の生活が立ちゆかなくなる。この1週間をどうしたらいいのか」と苦悩する。深刻なのは、見守りが必要な認知症の人、トイレや食事など

約55人が利用する。市から休業の要請があれば休むが、これまで台風や大雪でデイサービスを休んだときも昼食は希望者に届けたので、「今回も安否確認を含めてお弁当を届けたい」と施

一人でもだいじょうぶ 親の介護か

16年にわたり、両親の介護と仕事、主婦業の3足のわらじをはいてきた一人っ子の著者が、自らの介護体験をつづった一冊。介護保険の賢い利用法から遠距離介護の乗り切り方、最期の迎え方まで、時系列で紹介されている。



読む

難病

病気を知って②

理解され

の数が、起った、でも、行きた、ごめ、も、門学、て、なら、就、ん、も、最、て、た、ち、少、茶、店、の、病、う。

